

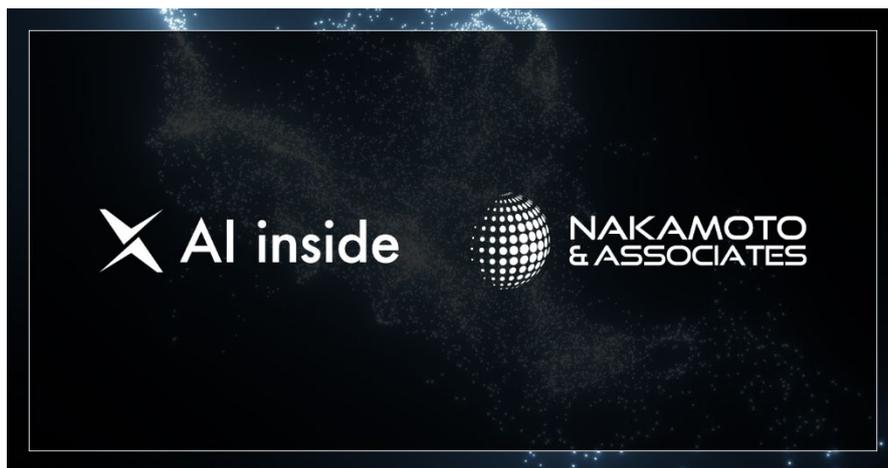
2025年7月29日

AI inside 株式会社

丸紅 I-DIGIO ホールディングス株式会社

## AI inside と中本・アンド・アソシエーツが AI プロバイダー契約を締結

### ー 「Leapnet」を活用して ERP 強化 AI や異常検知 AI を開発



AI inside 株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長 CEO:渡久地 択、以下「AI inside」)と、丸紅 I-DIGIO グループの株式会社中本・アンド・アソシエーツ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:池田 孝、以下「中本・アンド・アソシエーツ」)は、AI プロバイダー契約を締結しました。中本・アンド・アソシエーツは、AI inside が提供する、AI による新たな収益源の創出を支援するプラットフォーム「Leapnet」\*1 を活用して ERP 強化 AI や異常検知 AI を開発し、その社会実装を進めていきます。

#### Leapnet を活用し、AI を事業化する企業へ

「Leapnet」は、企業が自社の知見や業務プロセスを活かし、AI エージェントを自ら構築・提供できる国産 LLM ネイティブな AI プラットフォームです。「Leapnet」の活用により、企業は膨大な時間やコストをかけた PoC や専門エンジニアを必要とせず、AI を取り入れた事業開発が可能になります。

中本・アンド・アソシエーツは「Leapnet」の AI プロバイダー第一号として参画し、ERP 領域の知見を活用して、従来人の手で行っていた紙の受注伝票や請求書などの入力やデータ変換を支援する ERP 強化 AI、および業界固有の課題を解決する異常検知 AI を「Leapnet」上で開発しています。また、異常検知 AI を活用したソリューションの第一弾として、不動産管理・マンション修繕向けの異常検知 AI ソリューション「GenbaLens (ゲンバレンズ)」を 8 月上旬より提供開始する予定です。スマートフォンやタブレットなどを使用して修繕見積対象の建物を動画撮影するだけで、「GenbaLens」

の AI が損傷・劣化個所を自動検出した上で静止画として切り取り、音声コメントをテキスト化して報告書データを生成します。画像の切り取り、要修繕箇所の自動追記、提出用フォーマット変換を AI が人に替わって行うことで、報告書作成時間を従来の 8 時間から最短 1 時間に短縮し、品質均一化と効率化を実現します。

AI inside と中本・アンド・アソシエイツは、さまざまな業界向けに AI ソリューションを展開し、業務効率化と新たな価値創出を推進していきます。

\*1 2025 年 7 月 29 日 AI inside 発表「Leapnet」発表プレスリリースをご参照ください

## コメント

### 株式会社中本・アンド・アソシエイツ 副社長 執行役員 COO 清瀬 友久

30 年以上にわたりオラクル社の ERP を専門に扱ってきた知見を活かして、現場業務や伝票入力などこれまでデジタル化できずに人手で行っていた業務の生産性向上と品質向上を両立させる AI を多様な業界へ展開していく考えです。

中本・アンド・アソシエイツは、AI ソリューションの提供領域をさらに拡大し、AI inside 様と AI の社会実装を力強く推進していきます。

### AI inside 株式会社 代表取締役 CEO 渡久地 択

中本・アンド・アソシエイツ様のように、長年にわたって現場と真摯に向き合い、深い知見と高い実装力を培ってこられた企業が、「Leapnet」を活用して AI を事業化されることに、大きな意義を感じています。

今回開発された異常検知 AI は、単なる効率化ではなく、現場の課題に根ざしたプロダクトです。企業が培ってきた知見を AI というかたちで社会に届け、新たな価値と収益を生み出していく——まさに、そんな時代が動き始めています。

この取り組みは、不動産管理だけでなく、製造・建設・物流など、さまざまな業界にも展開できる可能性を持っており、異常検知を起点とした業種特化型 AI の広がりにも大きな期待を寄せています。

## 【AI inside 株式会社について】

AI inside 株式会社は、生成 AI・大規模言語モデル(LLM)や自律型 AI の研究開発と社会実装を推進するテックカンパニーです。日本語のドキュメント処理に特化した LLM「PolySphere」の開発をはじめ、政府機関・地方公共団体・民間企業など約 3,000 社・6 万ユーザ超への導入実績を持ち、独自の AI 基盤の構築と普及を進めています。主力プロダクトである「DX Suite」は、データ入力業務に特化した AI エージェントとして前後工程全体の自動化を実現しています。これらの取り組みを通じて、人と AI の協働を推進し、生産性向上と業務効率化によって創出された時間を、より付加価値

値の高い業務へ移行する「VALUE SHIFT」を実現します。

<https://inside.ai>

#### 【丸紅 I-DIGIO グループについて】

丸紅 I-DIGIO グループは、丸紅株式会社の ICT 領域における事業会社グループとして、以下の 4 事業セグメントに注力し、商社の強みである幅広い顧客基盤とネットワークを生かした成長戦略を推進しています。

製造ソリューションセグメント: 製造業向けソリューション

流通・産業ソリューションセグメント: システム開発およびコンタクトセンターソリューション

デジタルソリューションセグメント: ネットワーク・ストレージ・クラウド・セキュリティ領域のソリューション

IT 基盤サービスセグメント: IT 基盤領域の設計・構築・運用

<https://www.marubeni-idigio.com/>

#### 【株式会社中本・アンド・アソシエイツについて】

中本・アンド・アソシエイツは、オラクル社のクラウド ERP 導入およびオラクル社のクラウド・インフラストラクチャーを使用したソフトウェア開発を行っております。また、2025 年 7 月に丸紅 I-DIGIO グループに参画し、さらなる資本力をベースに、オラクル社のクラウドサービスを通じて、製造・販売・購買・流通・会計の業務領域に関する知見を、お客様のために具現化していきます。

<https://www.na21.co.jp/>

#### 【本件に関するお問い合わせ先】

丸紅 I-DIGIO ホールディングス株式会社

管理本部 マーケティング&コミュニケーション部 広報課

〒112-0004 東京都文京区後楽 2 丁目 6 番 1 号 住友不動産飯田橋ファーストタワー

電話: 03-4243-4040

※文中の製品またはサービスなどの名称は、各社の商標または登録商標です。

※ニュースリリース記載の情報は発表日現在の情報であり、予告なく変更される場合があります。